

令和7年度俳人協会鹿児島県支部

第5回春季俳句大会（募集句）の結果

日時 令和七年四月五日（土）
場所 勤労者交流センター

大会賞

貨車に積む養蜂箱や花菜風

山口雄二

鹿児島県俳人協会賞

日の匂ふいのちの揺らぎ蝌蚪の紐

藤元睦子

優秀賞

- | | | |
|-----|----------------|-------|
| 1位 | 己が影鍬き込む如く冬田打つ | 木村いく |
| 2位 | どの子にも春光やさし縄電車 | 藤元睦子 |
| 3位 | もう褒めてくれる母なし花菜漬 | 山口雄二 |
| 4位 | 熔岩百年昭和百年緑立つ | 淵脇 護 |
| 5位 | 調教の馬のたてがみ風ひかる | 酒匂君江 |
| 6位 | ビタミンのような少女や花菜風 | 白坂道代 |
| 7位 | 梅東風やきりと結ぶ巫女の髪 | 日高万知子 |
| 8位 | 霾ぐもり壁に逆さの世界地図 | 古市博一 |
| 9位 | 島立の十五の別れ春かもめ | 山口雄二 |
| 10位 | 戦なき八十年のさくらかな | 福永政江 |

選者特選

- | | | |
|--------|-------------------|-------|
| 鈴木しげを選 | 地酒酌む一本釣りの寒鰯 | 中島初代 |
| 大川畑光詳選 | （既発表句と判明したため取り消し） | |
| 折田幸弘選 | ビタミンのような少女や花菜風 | 白坂道代 |
| 中橋藤七選 | 日の匂ふいのちの揺らぎ蝌蚪の紐 | 藤元睦子 |
| 中間恵子選 | 健啖の卒寿の母や桃の花 | 堀 芳江 |
| 長柄英男選 | 初鏡老いに負けじと引きし紅 | 四之宮菊江 |
| 淵脇 護選 | 島に生き海人ひとすちに鰯捌く | 吉村久佐 |
| 寶來喜代子選 | 親になり今朝は雪にもお辞儀して | 森喜代子 |
| 山下雅司選 | 父の忌の姉と二人や木の芽和 | 能勢俊子 |
| 山之内赫子選 | 貨車に積む養蜂箱や花菜風 | 山口雄二 |
| 和田洋文選 | 饅頭を買ふ列にゐて春待てり | 窪 昌子 |

令和7年度俳人協会鹿児島県支部

春の吟行会の結果

最優秀賞

楠若葉鳥語を宿し膨らみぬ

永吉一步

優秀賞

- | | | |
|----|---------------|-------|
| 1位 | 飛花落花薩摩の国のいろは歌 | 中村池塘子 |
| 2位 | 二ツ家のおもて座敷の花明り | 上野ミチ子 |
| 3位 | 観覧車持ち上げてゐる花の雲 | 桂 豊子 |
| 4位 | 風のみ光の揉みて楠芽吹く | 小川沙良 |
| 5位 | 花散つて海の蒼さへ筏組む | 淵脇 護 |

6 位	余生てふスタートライン苗木選る	谷口千枝子
7 位	旅せよと風の押し出す花筏	窪見れい
8 位	突然に鸚哥もの言ふ花ぐもり	山之内赫子
9 位	甲突は上げ潮どきぞ桜散る	中間秀幸

選者特選

鈴木しげを選	甲突は上げ潮どきぞ桜散る	中間秀幸
大川畑光詳選	楠若葉鳥語を宿し膨らみぬ	永吉一步
折田幸弘選	朝桜光をたたむ禽の羽根	大川畑光詳
中橋藤七選	維新の地ちからかぎりに桜満つ	寶來喜代子
中間恵子選	飛花落花薩摩の国のいろは歌	中村池塘子
長柄英男選	瘤にある親子の歪み接木苗	久永のり尾
淵脇 護選	旅せよと風の押し出す花筏	窪見れい
寶來喜代子選	背を向けて手を振る父やゆふざくら	福永政江
山下雅司選	余生てふスタートライン苗木選る	谷口千枝子
山之内赫子選	清明や鳥影よぎる南洲橋	上野ミチ子
和田洋文選	若き等のサップ操り花見かな	赤星貴子